

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和05年12月12日	
計画の名称	国立市における安心・安全な下水道整備（第2期）（防災・安全）																
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	国立市																
計画の目標	老朽化した下水道施設を計画的に改築することで施設の健全性を確保し、下水道施設に起因する事故リスクを減らす。 地域ごとに浸水リスクを評価し、都市機能の集積状況等に応じた整備目標を設定して、計画的に下水道整備を推進する。																
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		982	A	982	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		6	8	10
1	下水道ストックマネジメント事業に伴う調査に基づき、人孔鉄蓋の改築を実施し、改築実施率を4%から22%に向上させる。			
	ストックマネジメント事業に伴う調査に基づき、健全度が2以下の人孔鉄蓋の改築を実施し、改築基数を増加させる。	4%	14%	22%
	公共下水道の人孔鉄蓋の改築実施済（健全度が高く改築を実施しないものも含む）基数（基）／市内の公共下水道の人孔鉄蓋基数（基数）			
2	下水道ストックマネジメント計画に基づき、国立市南部中継ポンプ場の改築工事を実施し、改築実施率を18%にする。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づき、国立市南部中継ポンプ場の改築が必要な設備の改築を実施し、改築実施率を18%にする。	0%	10%	18%
	ポンプ場改築実施済設備数／ポンプ場総設備数（141設備）			
3	段階対策計画を策定し、国立市雨水管理総合計画の策定率を100%にする。			
	雨水管理方針に基づき、段階的対策計画で計画降雨及び照査降雨に対するハード・ソフト対策及びその必要規模を位置付け、雨水管理総合計画を策定し、策定率の向上を図る。	70%	100%	100%
	雨水管理総合計画の策定率			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	国立市	直接	国立市	管渠（ 合流）	改築	ストックマネジメント事 業（管路施設）	人孔鉄蓋の取替え工事（N≒8 50箇所）	国立市	■	■	■	■	■	550		策定済		
	A07-002	下水道	一般	国立市	直接	国立市	ポンプ 場	改築	ストックマネジメント事 業（ポンプ場施設）	電気設備・機械設備・発電機 設備の改築工事	国立市	■	■	■	■	■	417		策定済		
	A07-003	下水道	一般	国立市	直接	国立市	管渠（ 雨水）	新設	施設計画の策定	国立市雨水管理総合計画の策 定	国立市	■						15		策定中	
												小計							982		
											合計							982			

事前評価チェックシート

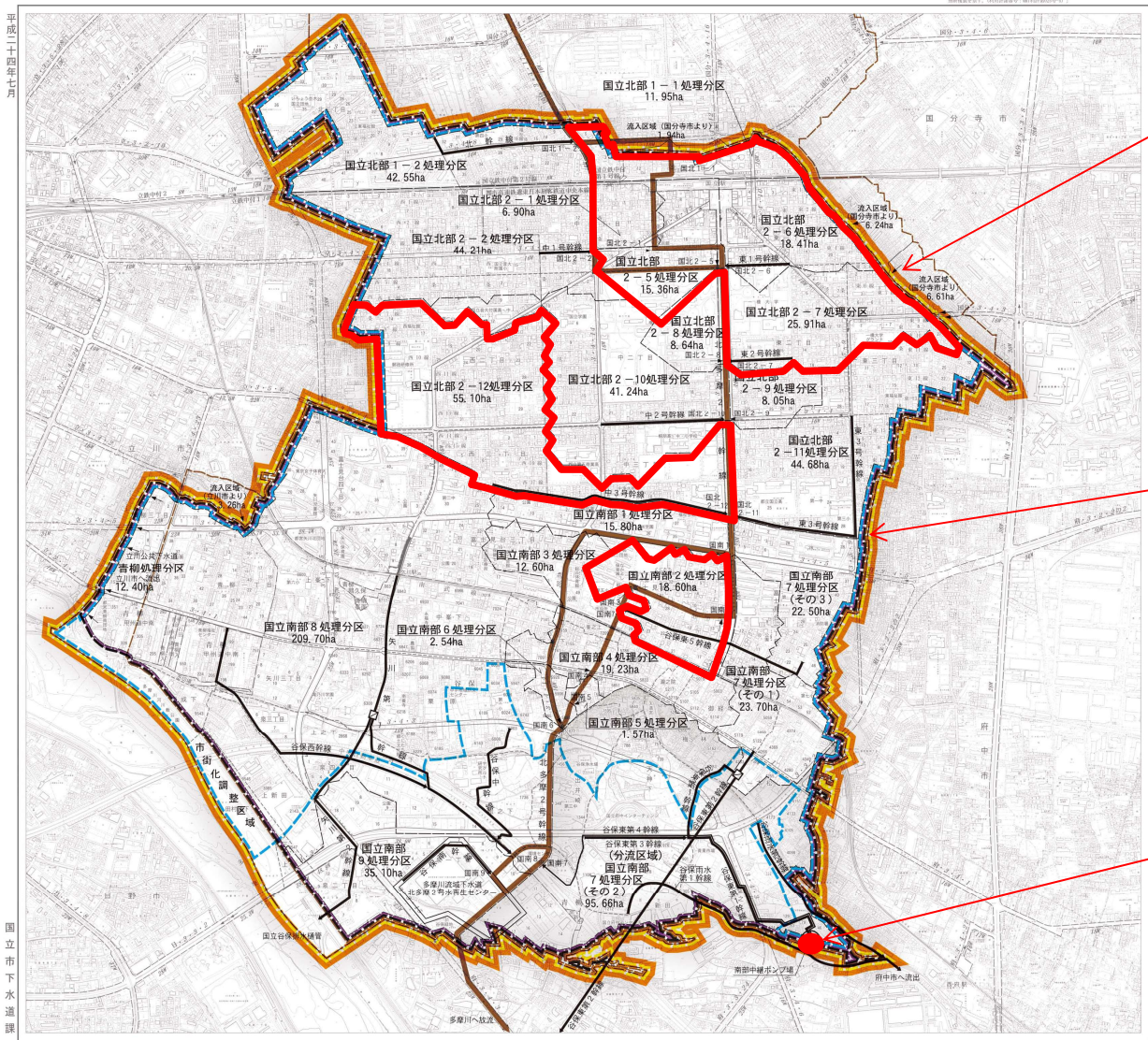
計画の名称： 国立市における安心・安全な下水道整備（第2期）（防災・安全）

[illegible]

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	国立市における安全・安心な下水道整備 (第2期) (防災・安全)		
計画の期間	令和6年度 ~ 令和10年度 (5年間)	交付対象	国立市

国立市公共下水道計画一般図



A07-001 ストックマネジメント事業(管路施設)

【 凡 例 】



管路施設改築工事予定箇所
(令和6~10年度)



ポンプ場施設改築工事箇所
(令和6~10年度)

A07-003 雨水管理総合計画策定事業

A07-002 ストックマネジメント事業(ポンプ場施設)